

# ITプログラミングコース②

## 募集期間

2025年

8/7【木】



2025年

10/10【金】



### 【訓練の特徴】

- ✓ これからIT業界を目指す方へのはじめの一步!
- ✓ Javaプログラミングの基礎が学べる
- ✓ 一人で悩んでいた基本情報技術者の知識が学べる
- ✓ 知識ゼロから徹底的に学ぶ
- ✓ プログラミングの仕組みがわかる



### 訓練期間

2025年10月28日【火】～2026年2月27日【金】

### 応募資格

公共職業安定所に求職申し込みを行い、受講指示・受講推薦又は支援指示を受けた方

### 定員

15名

応募者が定員を大幅に下回った場合は、中止になることがあります。応募人員が35名を超えた場合は、募集を打ち切ります。

### 選考日

2025年10月16日【木】

### 訓練時間

9:30～16:10

土日祝日休み

### 自己負担額

テキスト代

19,500円程度(税込)



訓練実施施設:学校法人河原学園

大原簿記公務員専門学校愛媛校

実施施設住所:〒790-0003 松山市三番町 6-8-3 EKRビル

電話 089-934-8822 FAX 089-934-9110

受付時間 平日 9:00～18:00 土日祝 9:00～17:00

※駐車場はございません

お車で越しの方は最寄りの有料駐車場をご利用ください



# 訓練カリキュラム

入校式・閉校式オリエンテーション6時間 総訓練時間 475時間

科目	細目	時間
表計算	エクセルの基本概要、関数入力、グラフ作成、データ分析、複合グラフ、ピボットテーブル、データ抽出、高度な数式、シートの保護、ピボットグラフの作成管理	54
マクロ・VBA	VBA でマクロを作る、VBA の起動・修了、各部の名称、VBA 関連の基本用語、データの並び替えと抽出、データ集計分析	42
情報処理基礎概論	ソフトウェアとマルチメディア、ソフトウェア定義法、非機能要件定義 データベース技術、ネットワーク技術、マーケティング戦略	51
情報処理応用概論	アルゴリズムとプログラミング、データ構造、アルゴリズム ネットワークセキュリティ、情報セキュリティ管理、ソフトウェア開発マネジメント	54
プログラミング基礎	開発環境の導入、ソースコードの基本構造、複数クラスによる開発 ローカル開発環境の構築、クラウド基盤、マイクロサービス	60
プログラミング応用	代表的なクラス機構、文字列の取扱い、日付・時刻の扱い方、最適化、データ構造、複数クラスによる開発、データ構造、API 管理、データ連携	59
アプリケーション開発演習	サーバーサイドプログラミング、インターフェース制作、UI 設計 データベース連携、認証サイトの構築、データ共有、プログラミング	68
ITSS 試験対策	基本情報技術者試験、Java 試験 解法ポイントの解説、模擬試験の実施	57
就職支援	自己分析・雇用情勢把握、キャリアコンサルティング、ジョブカード作成支援交付、職務経歴書・履歴書の書き方	30

## 訓練後の仕上がり像

IT の基本知識を身につけ、情報技術全般に関する事項を理解し実践で活用できるようにする。また、ソフトウェア開発業務で必要とされるJava言語の基礎を理解しプログラム作成と基本情報技術者試験の合格を目指す。

## 取得可能目標資格

基本情報技術者試験(経済産業省)

Web クリエーター能力認定試験(サーティファイ)

情報セキュリティマネジメント試験(独立行政法人情報処理推進機構)

Oracle Certified Java Programmer Bronze(Oracle)

### ☆ 母子等優先枠について

就労経験がない又は就労経験に乏しい母子家庭の母及び父子家庭の父(以下「母子家庭の母等」という。)並びに自立支援プログラムに基づき福祉事務所を通じて受講を希望する児童扶養手当受給者及び生活保護受給者である母子家庭の母等であって、公共職業安定所に求職申込を行っている方(該当することとなった日の翌日から起算して3年以内に公共職業安定所に出頭して求職の申込みをした方)については、合格基準に達していれば優先して入校できます。ただし、優先枠は1名です。

### ☆ 託児サービスについて(無料!)

訓練を受講することによって、本人、同居親族その他の者が児童を保育することができない方を対象に託児サービスを実施しています。

別紙「託児サービスのご案内」をご覧ください。

選考方法	一般常識試験・面接
入校選考	令和7年10月16日(木)9:20までに集合 (施設に駐車場はございません。)
選考会場	愛媛中央産業技術専門学校(松山駐在)
住所	松山市本町7丁目2番地
持参物等	筆記用具